



2007年10月

新製品資料

「機動戦士ガンダム」ファースト世代の心をくすぐるアイデア実用品

『一番くじ 機動戦士ガンダム 脱戦士編』

11月下旬より全国のコンビニエンスストアで発売

株式会社バンプレスト

本社:東京都品川区東品川4-12-2

社長:仲田隆司 資本金:30億2千万円

バンダイナムコグループのバンプレストは、11月下旬より“ハズレなしのスピードくじ”『一番くじ 機動戦士ガンダム 脱戦士編』(1回500円)を発売します。ターゲットは「機動戦士ガンダム」ファースト世代にあたる30代男性で、全国のコンビニエンスストア(一部店舗を除く)で展開します。

『一番くじ 機動戦士ガンダム 脱戦士編』とは

6種類の賞品の中から一つが当たる「機動戦士ガンダム」を題材とした“スピードくじ”です。

“「機動戦士ガンダム」ファースト世代の心をくすぐるアイデア実用品”をキーワードとして企画をスタート、ファースト世代に馴染みの深い30代男性が懐かしむ要素に実用品としての機能を追加したほか、コアファンに向け、これまで立体化されなかった素材を商品化しました。「ガンダム」ファンはもちろん、コンビニエンスストアを訪れる全国の男性にアピールします。

「ホワイトベース賞」

会社でパソコンを使う男性をターゲットとしたマイナスイオン発生器。原作で「ホワイトベース」が散布する“ミノフスキー粒子”をマイナスイオンに見立てました。



「こんなものHUB賞」

アムロに「こんなもの！」と投げ捨てられた「(父)テム・レイの回路」をリアルに再現したHUB。実物大に近いサイズで立体化し、アニメの設定を踏まえUSB1.1に設定しました。



「ザクプランター賞」

机上で、緑が癒しを与えるジオン軍のモビルスーツ「ザク」ヘッドをモチーフとしたプランター。風化する金属などもリアルに再現し、戦場に残され雑草に絡まれたザクの寂れた姿を再現しました。



「リラックスシャア・マスク賞」

日常生活やパソコンで疲れた目を癒すアイマスク。目にあたる部分に、ゼリー状の液体が入っており、冷蔵庫で冷やして使えます。



「ボール・ペン賞」

机上に遊びを提供してくれるボールペン。キャノン砲を取り出すと、先の部分がボールペンになっています。形と色の異なる2種類があります。



「湯のみ賞」

「八口」、「終戦協定締結記念」、「地球連邦軍刻書体」の3種類の柄があります。



「手ぬぐい賞」

一年戦争の名シーンを“和”テイストでデザインした手ぬぐい。「V作戦始動」、「ジオン有線式」、「ザク潜入」の3種類の柄があります。



スピードくじ「一番くじ」とは

バンプレストが手がける“くじ”事業の商品ブランドです。2003年6月に発売した「一番くじ ポケットモンスター 七夜の願い星」を皮切りに、現在までシリーズ累計38作品(2007年10月現在)をリリースし、全国のコンビニエンスストアを中心に展開してきました。

店舗において棚に陳列した魅力的なキャラクター賞品と、レジにて買い物ついでに“くじ”を引ける簡単さが幅広い年齢層に人気を博しています。

報道関係の方からのお問い合わせ先

(株)バンプレスト 経営企画ディビジョン 広報チーム やしろ 屋代、宮本

TEL:03-6744-3620 FAX:03-5780-0310

一般の方からのお問い合わせ先

(株)バンプレスト お客様相談センター

TEL:04-7148-5811